

第6回総会ご挨拶

会長の大森でございます。

本日は、会員の皆様にはご多忙のところをご出席いただきまして、第6回の立命館大学技術士会の総会が開催できたこと、誠にありがとうございます。

立命館大学技術士会は、平成21（2009）年12月に建設部門の技術士を中心に設立され、今年で6年目となりました。その間、

- ①立命館大学工学部卒業生への技術士受験支援を行い、建設部門、上下水道部門、機械部門、総合技術監理部門に23名の技術士を輩出しております。
- ②大学の科学技術教育活動に協力し、工学部特殊講義および工学研究科授業への講師派遣や環境都市系学科の授業を活用しての技術士懇談会等を継続的に開催してきております。
- ③そして今月、『土木！この素敵な仕事』をテーマとした電子書籍を出版いたしました。
(等の活動を続けてまいりました。)

現在の会の執行体制は、私・大森が会長を勤めさせていただき、糸田川幹事長以下15名の幹事により各活動を運営しております。なお、幹事団の約半数は平成卒業生に担っていただいております。

しかし、依然として会員数は伸びず、140名ほどにとどまっているのが現状でございます。

そこで、会員増強を図るため、次の活動を続けていきたいと思っております。

第一は、「会員にとって魅力ある団体とする」こと。会員相互の情報共有、情報提供や講演会の開催等、会員が積極的に参加できるシステムの構築が何より重要なこととなります。そのためには、会員からの情報発信を受けられる体制、会報やホームページの充実はもとより、その情報を会員へ伝達できるシステム、等を図っていくことを考えます。

第二は、「技術士という国家資格を背負う会員からなる集団として何ができるか」を具体的にすることです。大学との連携による学生への「技術者キャリア形成」に向けた指導や会員技術士による講演・講義、著作物のご提供等をお願いしていこうと考えております。また、大学卒業者を対象とした技術士試験受験に向けての研修指導や論文添削等に関しましても、会員皆様の積極的なご支援をお願いいたします。因みに、研修会には大先輩の奥村顧問にも参加頂き、ご指導をお願いしております。

以上、立命館大学技術士会は、これからも継続的な発展に向けて会員の皆様のご指導を踏まえ、活動を展開してまいりたいと存じますので、本日ご臨席の皆様、会員各位のご理解とご協力を賜りますよう、切にお願いする次第でございます。